

## 15. カーボンニュートラル（脱炭素）について

### (1) 省エネルギーや創エネルギーなどの取組

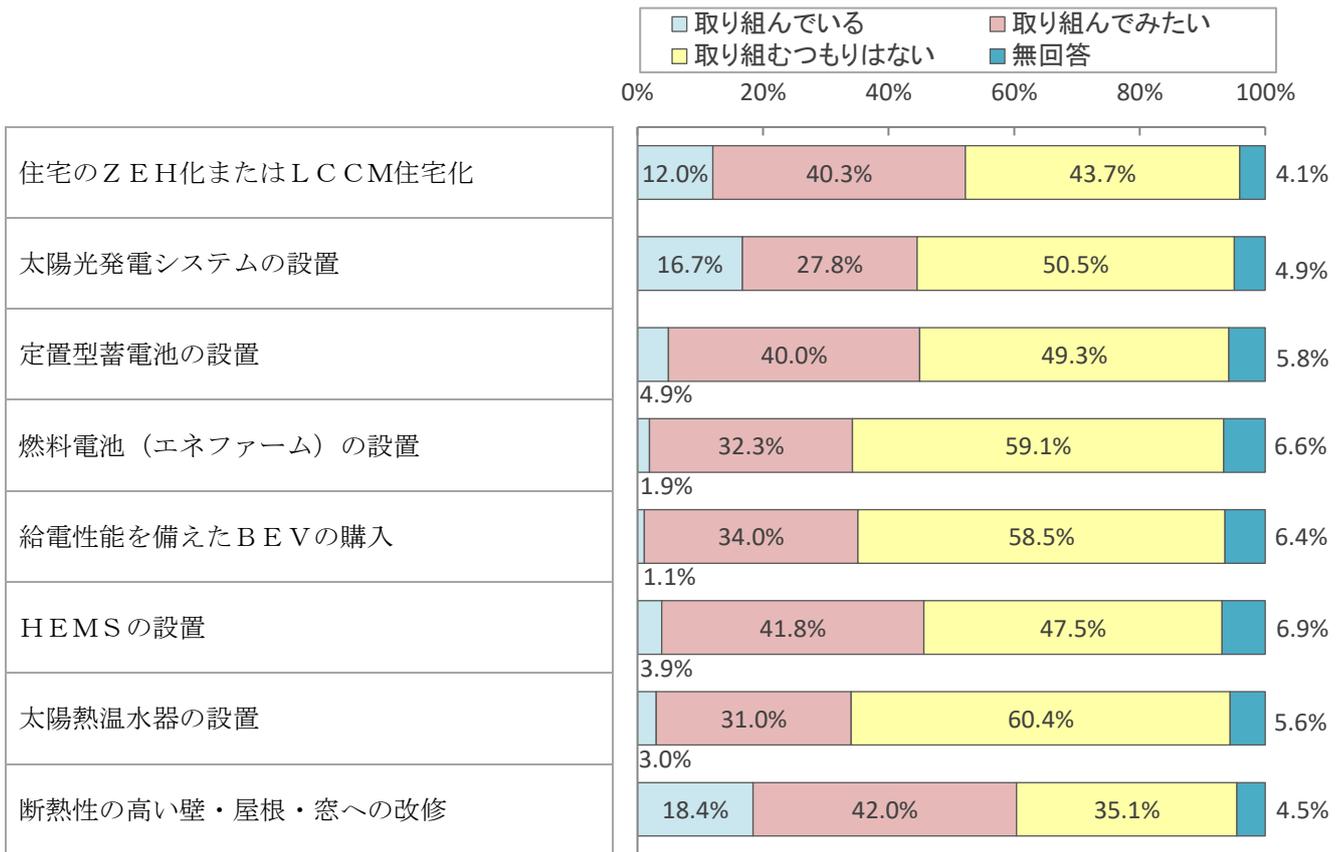
◇ 「取り組んでいる」は『断熱性の高い壁・屋根・窓への改修』が2割弱

問35 省エネルギーや創エネルギーなどの取組について、以下の設備・機器等の導入に「取り組んでいる」場合は1、「取り組んでみたい」場合は2、「取り組むつもりはない」場合は3で教えてください。

1 「取り組んでいる」、2 「取り組んでみたい」、3 「取り組むつもりはない」 (○は1つ)  
n=467

項目	取り組んでいる	取り組んでみたい	取り組むつもりはない	(無回答)	合計
1 住宅のZEH（※1）化またはLCCM住宅（※2）化  ※1 ゼロ・エネルギー・ハウスの略。窓や壁の断熱性能を向上させるとともに、省エネ設備を導入することで省エネルギーを実現し、太陽光発電設備等の再生可能エネルギーの導入によりエネルギーを自給自足することで、太陽光発電設備等で創ったエネルギーと家庭で使うエネルギーをつり合わせ、1年間で消費するエネルギーを実質的にゼロとすることを目指した住宅  ※2 ライフ・サイクル・カーボン・マイナス住宅の略。居住時だけでなく、住宅の建設から廃棄時に至るまでできるだけ省CO2に取り組む、太陽光発電設備等の利用により、住宅建設時のCO2排出量も含めライフサイクルを通じてのCO2の収支をマイナスにする住宅	12.0%	40.3%	43.7%	4.1%	100.0%
2 太陽光発電システムの設置	16.7%	27.8%	50.5%	4.9%	100.0%
3 定置型蓄電池の設置	4.9%	40.0%	49.3%	5.8%	100.0%
4 燃料電池（エネファーム）の設置	1.9%	32.3%	59.1%	6.6%	100.0%
5 給電性能を備えたBEV（※）の購入 ※ ガソリンを使わず電気のみを使用して走行する車	1.1%	34.0%	58.5%	6.4%	100.0%
6 HEMS（※）の設置 ※ ホームエネルギーマネジメントシステムの略。家庭でのエネルギー使用状況を、専用のモニターやパソコン、スマートフォン等に表示することにより、家庭における快適性や省エネルギーを支援するシステム	3.9%	41.8%	47.5%	6.9%	100.0%
7 太陽熱温水器の設置	3.0%	31.0%	60.4%	5.6%	100.0%
8 断熱性の高い壁・屋根・窓への改修	18.4%	42.0%	35.1%	4.5%	100.0%

<図IV-15-1>全体



n=467

省エネルギーや創エネルギーなどの取組については、「取り組んでいる」は『断熱性の高い壁・屋根・窓への改修』が18.4%で最も高く、次いで『太陽光発電システムの設置』が16.7%、『住宅のZEH化またはLCCM住宅化』が12.0%と続いた。「取り組むつもりはない」は『太陽熱温水器の設置』が60.4%で最も高く、次いで『燃料電池（エネファーム）の設置』が59.1%、『給電性能を備えたBEVの購入』が58.5%と続いた。（図IV-15-1）

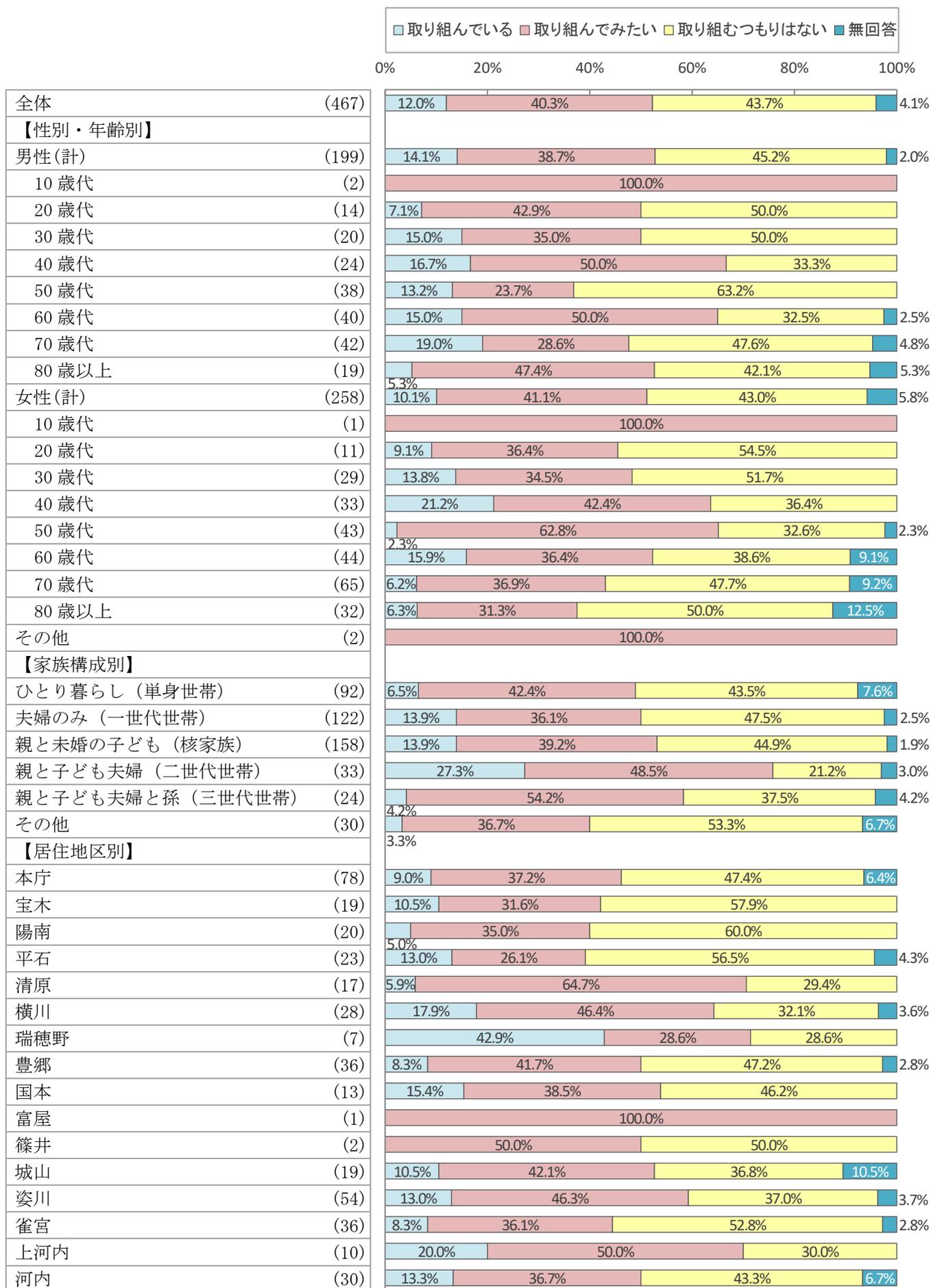
<参考>

省エネルギーや創エネルギーなどの取組について「取り組んでいる」が最も高かった『断熱性の高い壁・屋根・窓への改修』を性別・年齢別でみると、<女性30歳代>が34.5%で最も高く、次いで<女性40歳代>が27.3%、<男性40歳代><女性60歳代>がいずれも25.0%と続いた。（図IV-15-9）

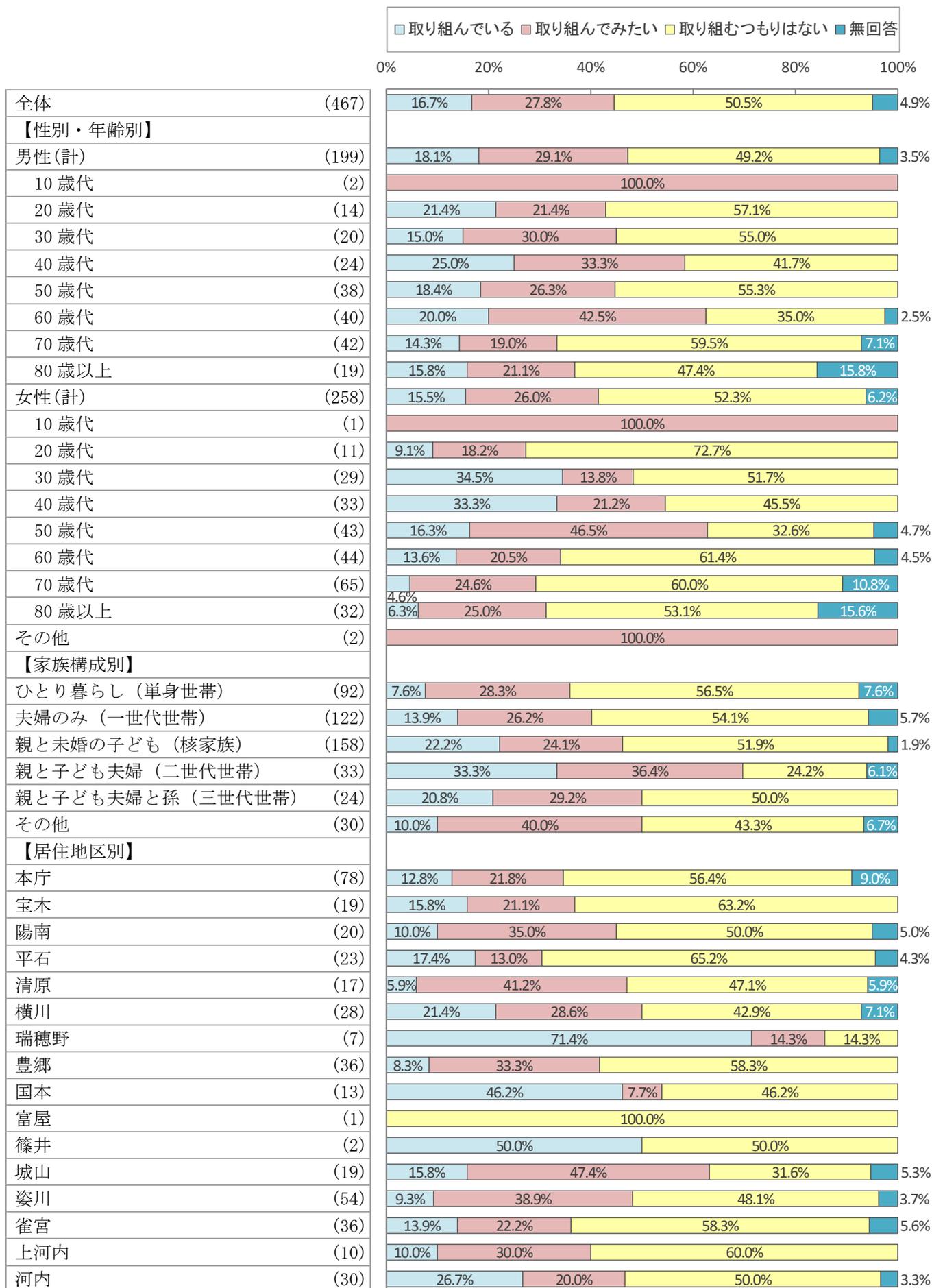
家族構成別でみると、<親と子ども夫婦（二世帯世帯）>が39.4%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども（核家族）>が21.5%、<夫婦のみ（一世帯世帯）>が21.3%と続いた。（図IV-15-9）

居住地区別でみると、<富屋>が100.0%、次いで<瑞穂野>が42.9%、<清原>が29.4%と続いた。（図IV-15-9）

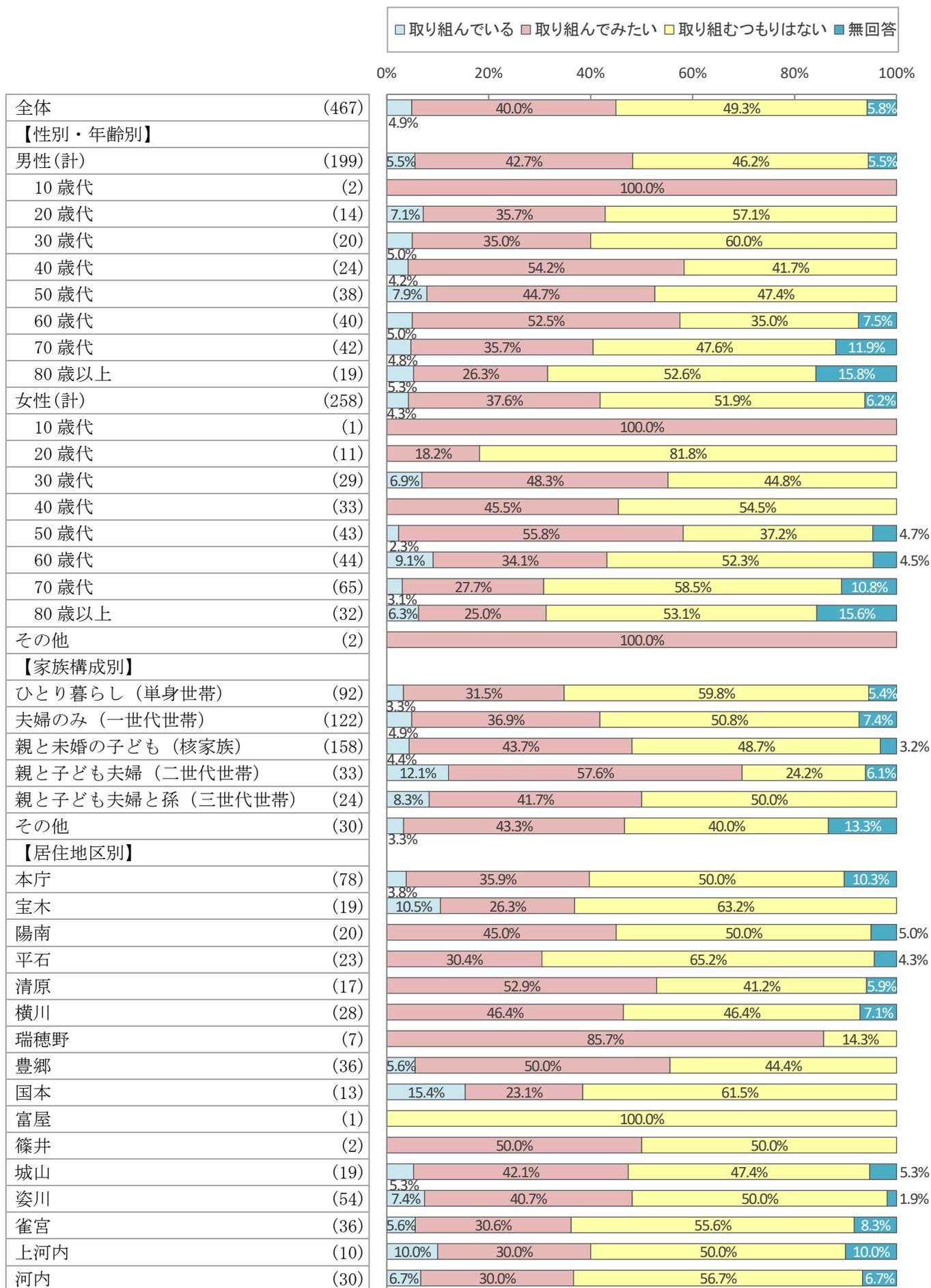
<図IV-15-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「住宅のZEH化またはLCCM住宅化」



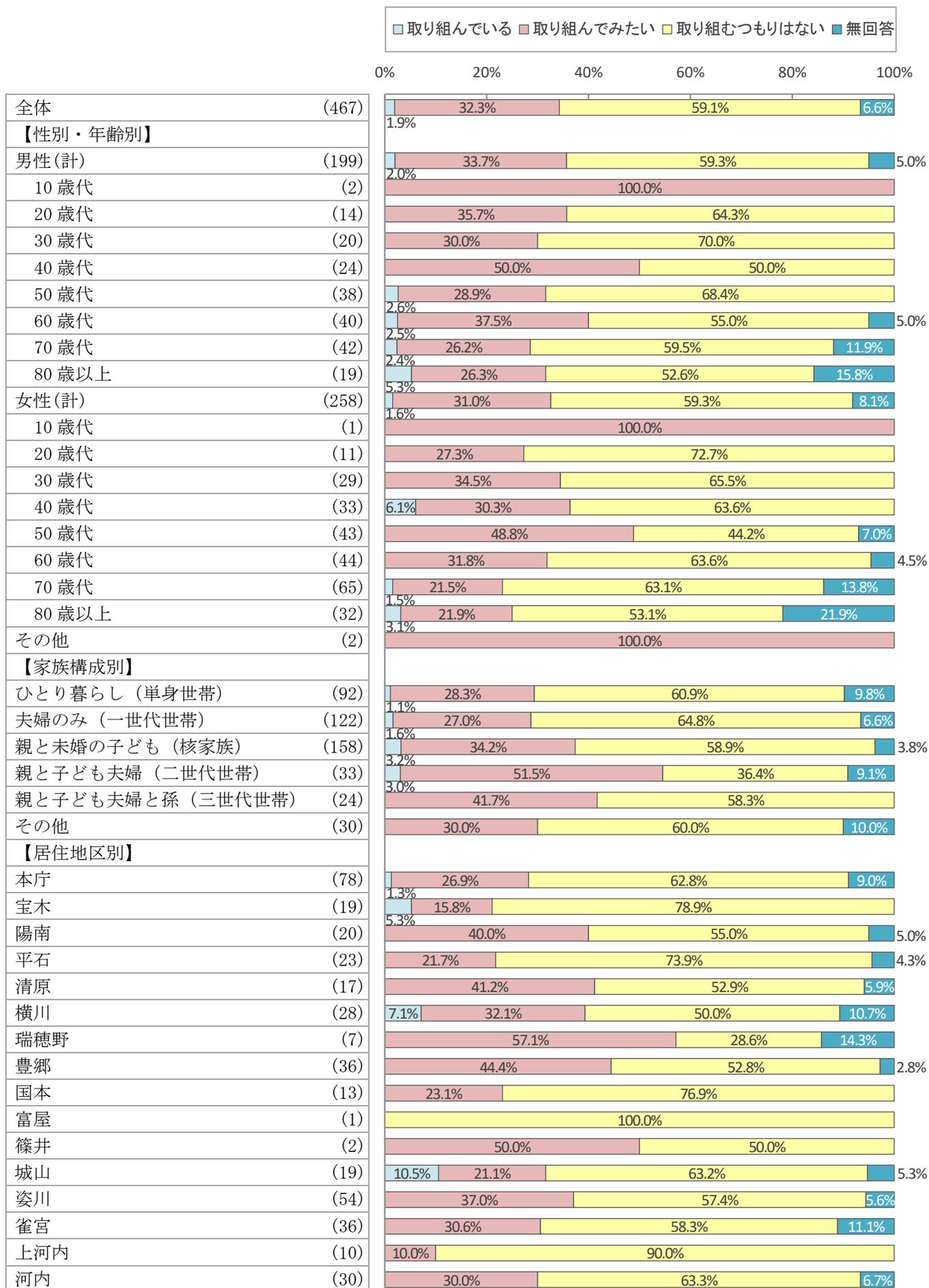
<図IV-15-3>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「太陽光発電システムの設置」



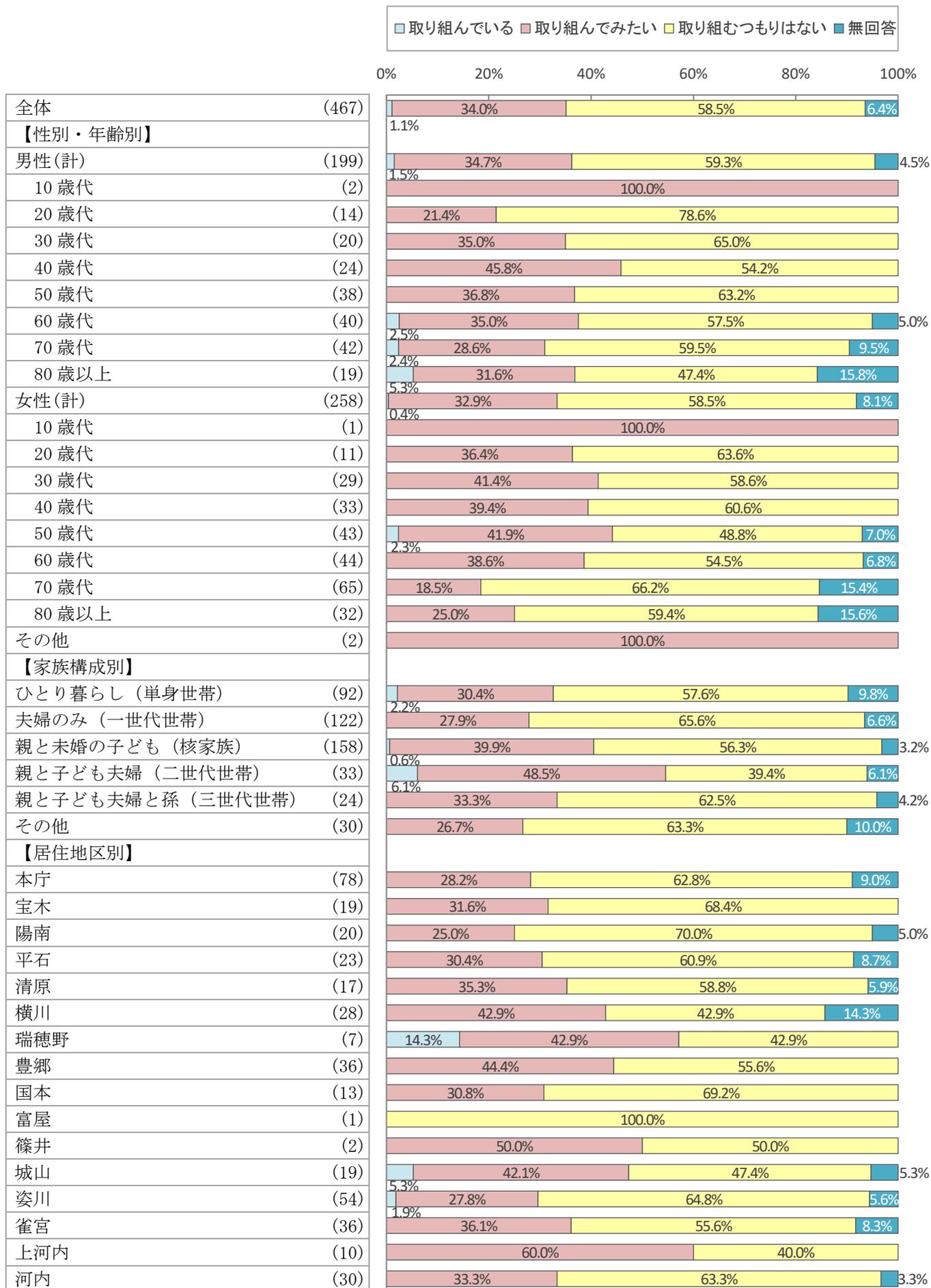
<図IV-15-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「定置型蓄電池の設置」



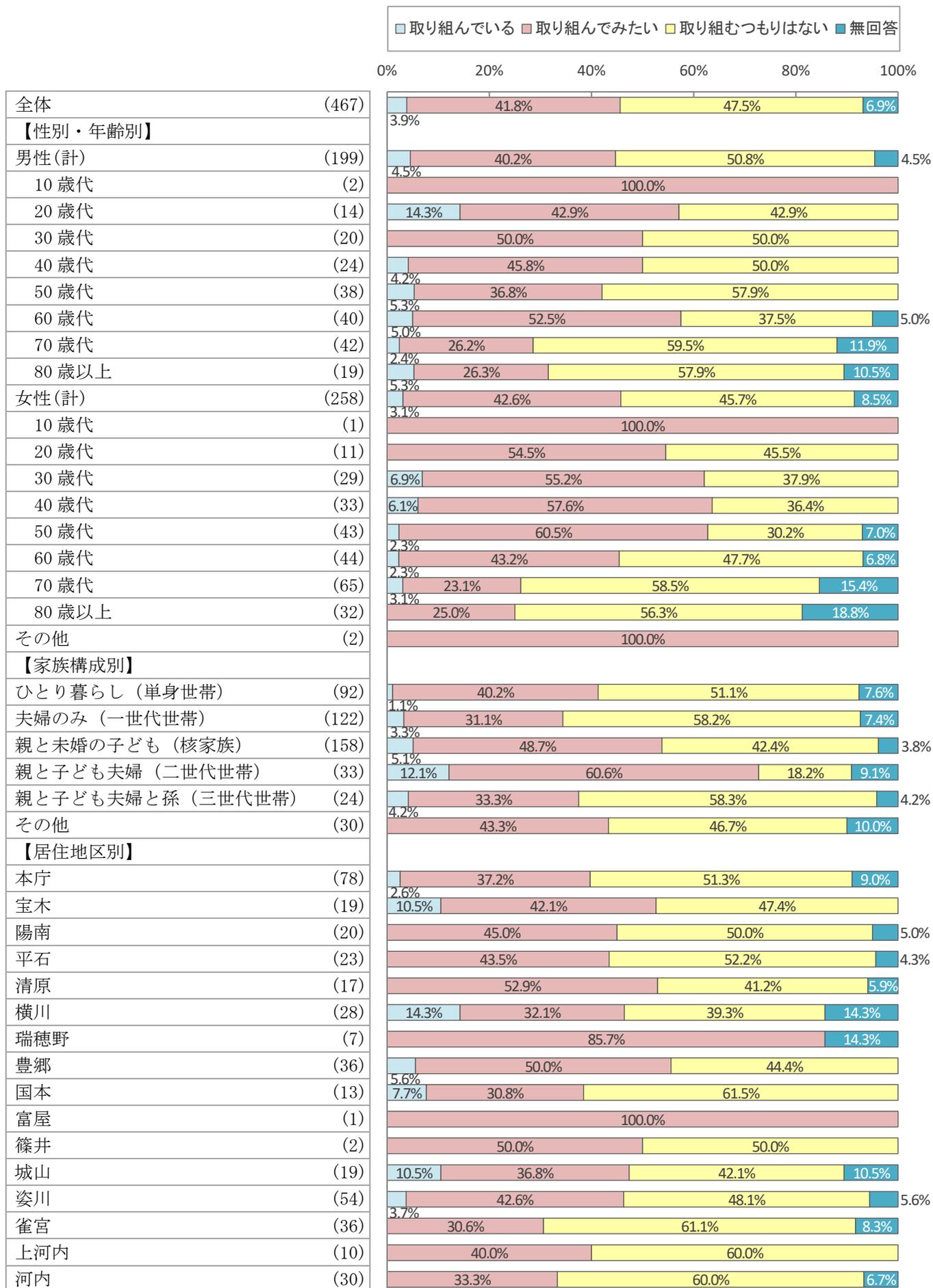
<図IV-15-5>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「燃料電池（エネファーム）の設置」



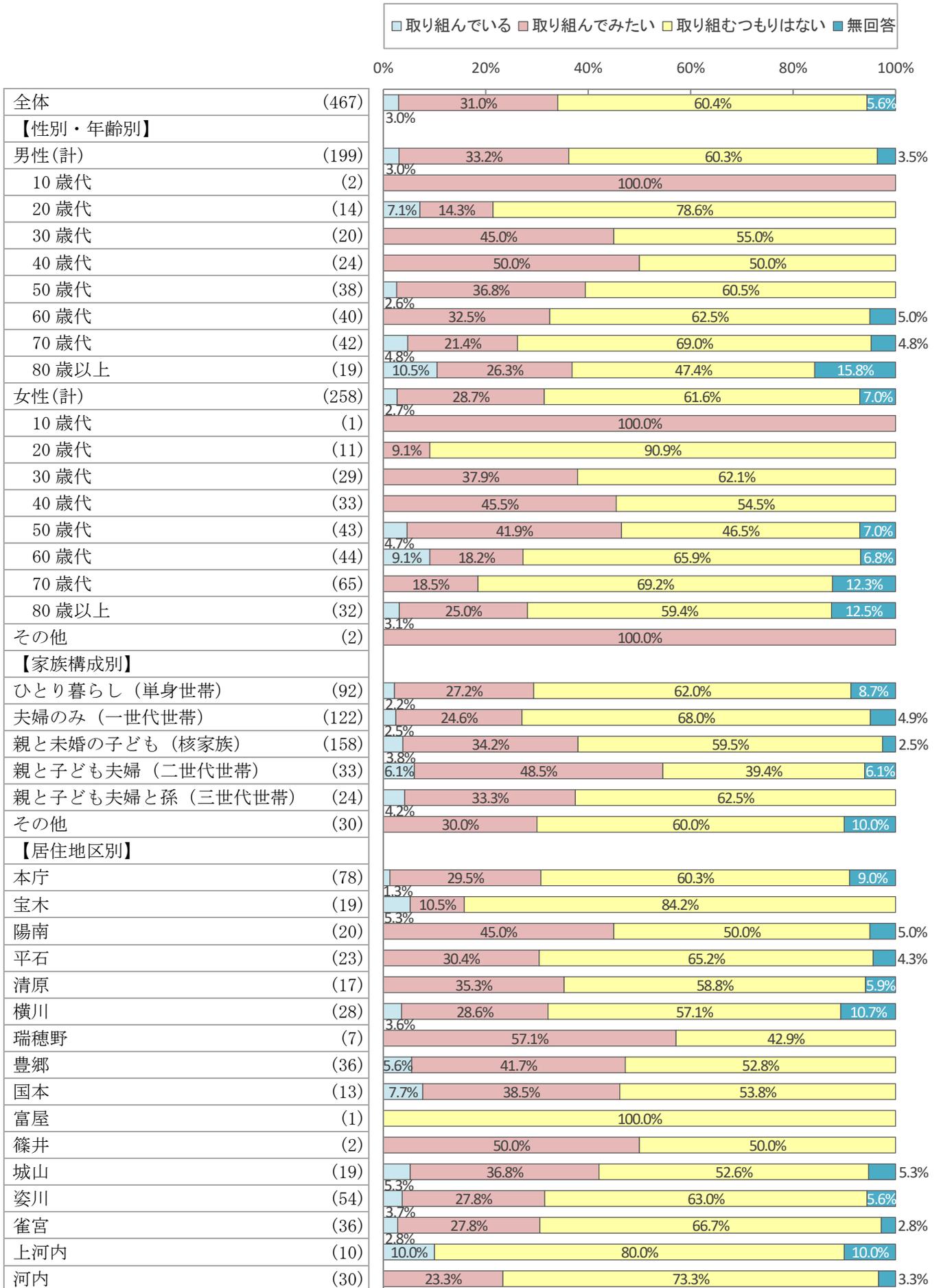
<図IV-15-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「給電性能を備えたBEVの購入」



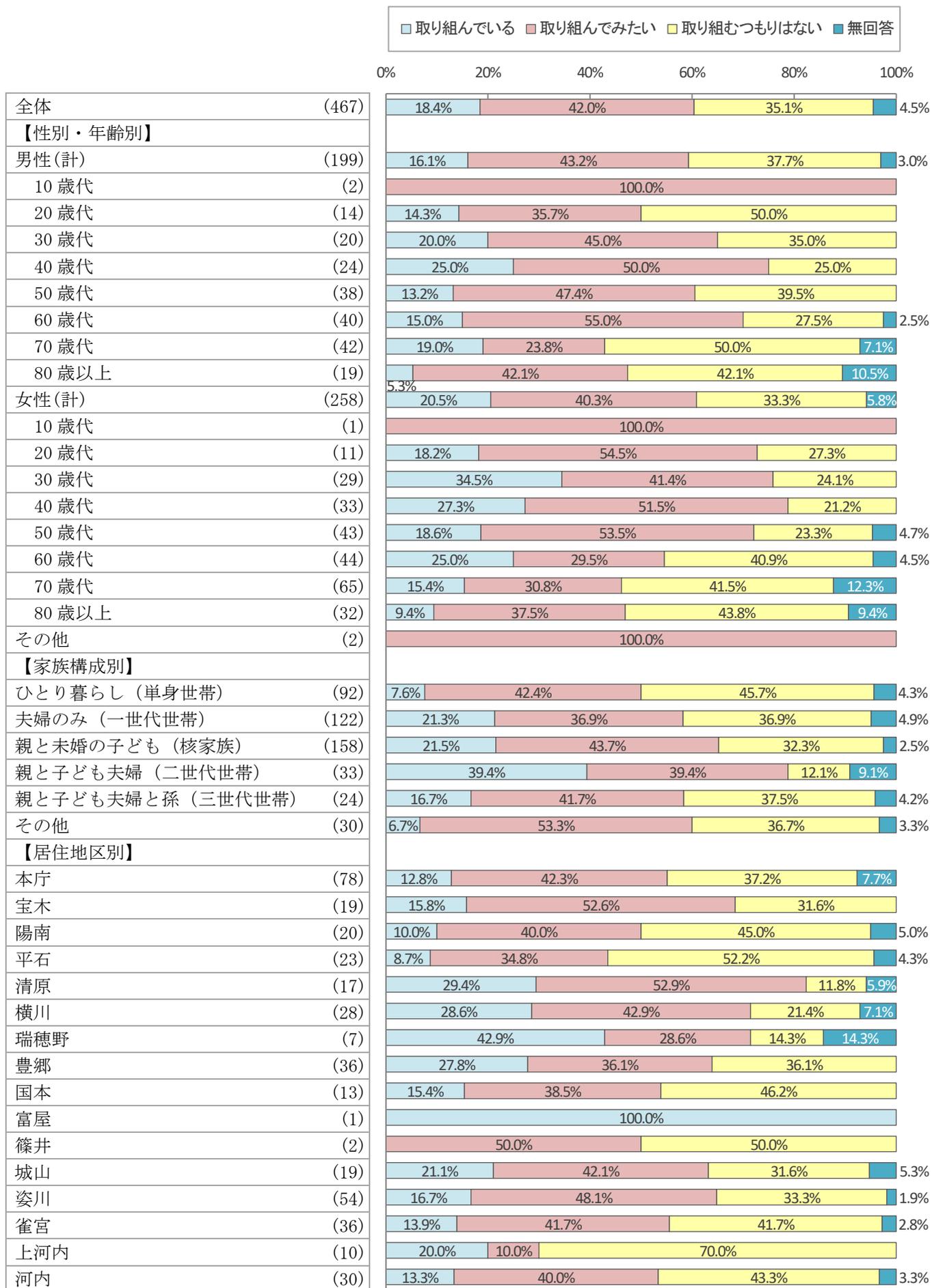
<図IV-15-7>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「HEMSの設置」



<図IV-15-8>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「太陽熱温水器の設置」



<図IV-15-9>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「断熱性の高い壁・屋根・窓への改修」



(2) 現在取り組んでいない理由・要因

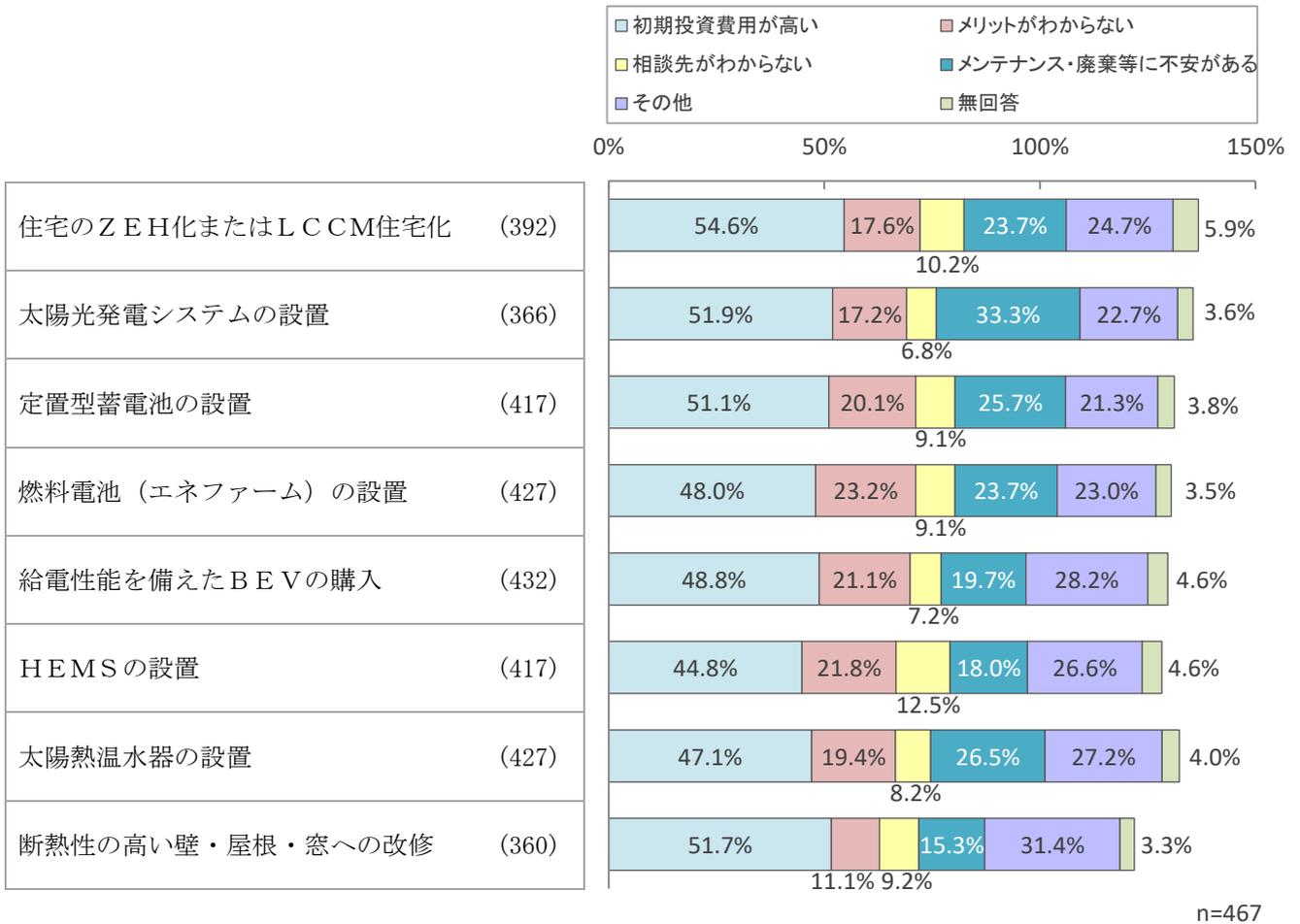
◇ 「初期投資費用が高い」がすべての項目で4割半ば超え

問36 問35で「2 取り組んでみたい」、「3 取り組むつもりはない」を選んだ方にお伺いします。現在取り組んでいない理由・要因について、以下の選択肢から選択してください。

- 1 「初期投資費用が高い」、2 「メリットがわからない」、3 「相談先がわからない」、  
4 「メンテナンス・廃棄等に不安がある」、5 「その他」 (〇はいくつでも)

項目	初期投資費用が高い	メリットがわからない	相談先がわからない	メンテナンス・廃棄等に不安がある	その他	(無回答)	合計
1 住宅のZEH化またはLCCM住宅化	n=392 54.6%	17.6%	10.2%	23.7%	24.7%	5.9%	136.7%
2 太陽光発電システムの設置	n=366 51.9%	17.2%	6.8%	33.3%	22.7%	3.6%	135.5%
3 定置型蓄電池の設置	n=417 51.1%	20.1%	9.1%	25.7%	21.3%	3.8%	131.2%
4 燃料電池(エネファーム)の設置	n=427 48.0%	23.2%	9.1%	23.7%	23.0%	3.5%	130.4%
5 給電性能を備えたBEVの購入	n=432 48.8%	21.1%	7.2%	19.7%	28.2%	4.6%	129.6%
6 HEMSの設置	n=417 44.8%	21.8%	12.5%	18.0%	26.6%	4.6%	128.3%
7 太陽熱温水器の設置	n=427 47.1%	19.4%	8.2%	26.5%	27.2%	4.0%	132.3%
8 断熱性の高い壁・屋根・窓への改修	n=360 51.7%	11.1%	9.2%	15.3%	31.4%	3.3%	121.9%

<図IV-15-10>全体



現在取り組んでいない理由・要因については、すべての項目で「初期投資費用が高い」が最も高かった。特に、『住宅のZEH化またはLCCM住宅化』が54.6%で最も高く、次いで『太陽光発電システムの設置』が51.9%、『断熱性の高い壁・屋根・窓への改修』が51.7%と続いた。(図IV-15-10)

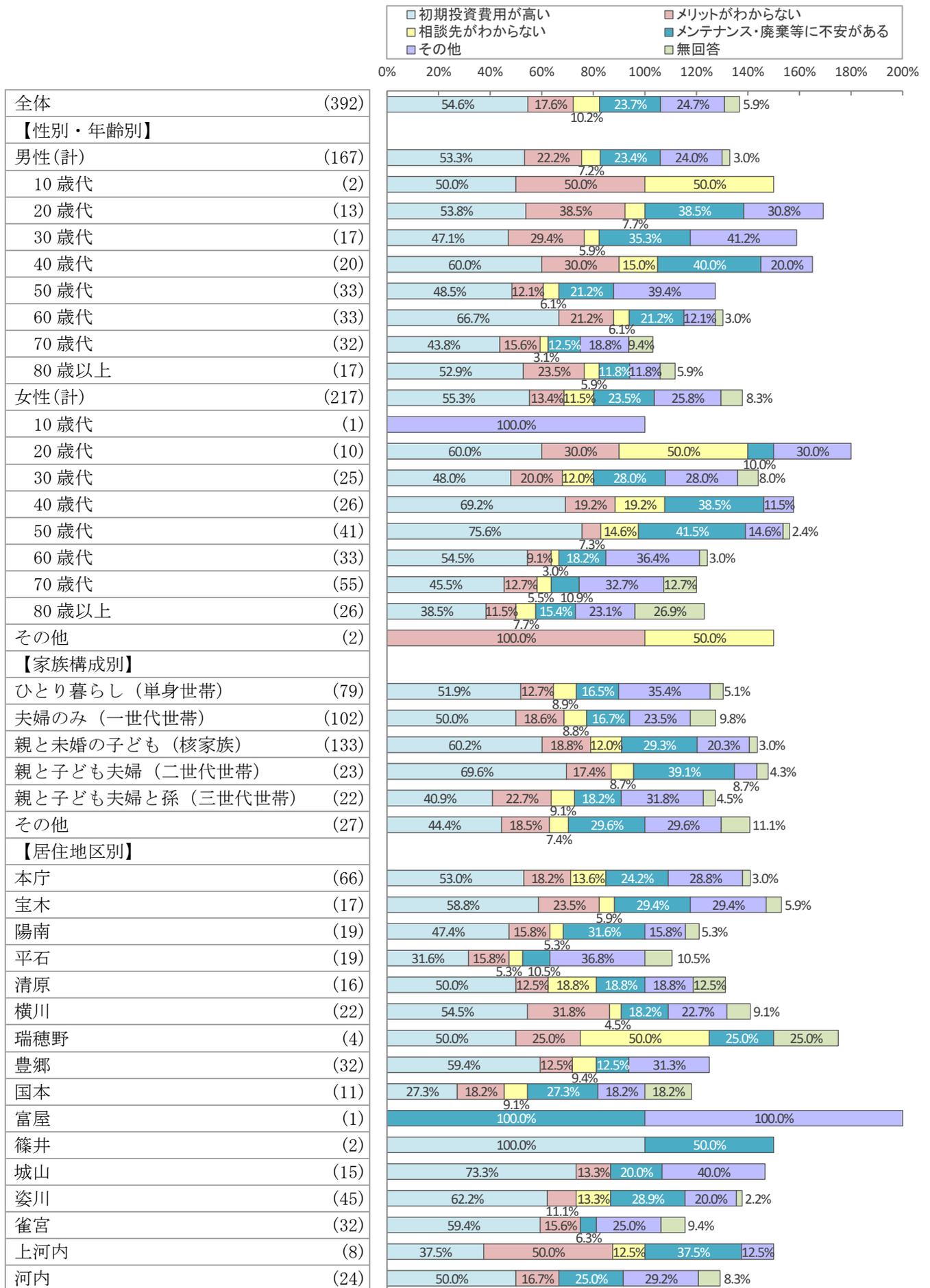
<参考>

現在取り組んでいない理由・要因について「初期投資費用が高い」が最も高かった『住宅のZEH化またはLCCM住宅化』を性別・年齢別でみると、<女性50歳代>が75.6%で最も高く、次いで<女性40歳代>が69.2%、<男性60歳代>が66.7%と続いた。(図IV-15-11)

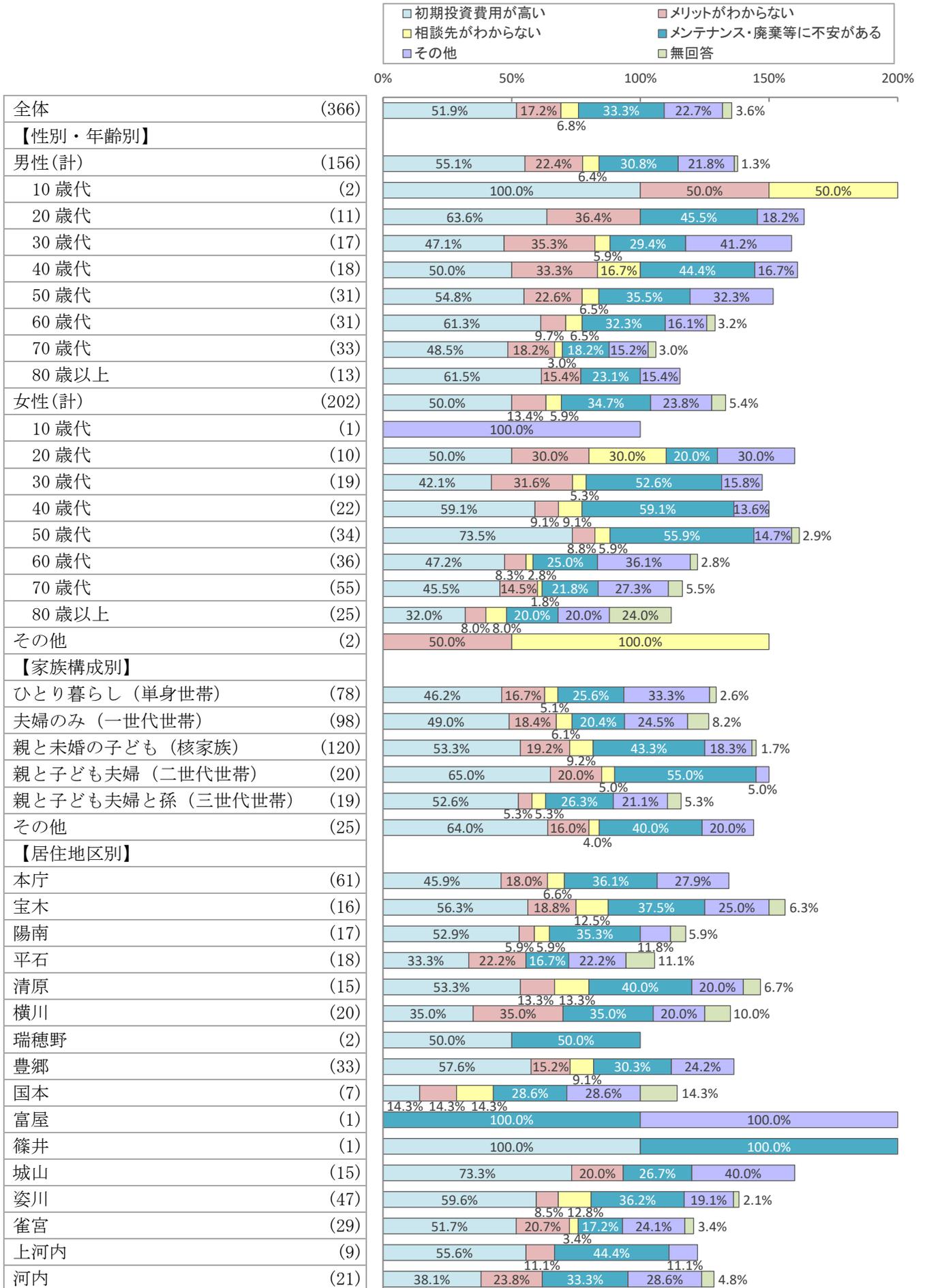
家族構成別でみると、<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が69.6%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども(核家族)>が60.2%、<ひとり暮らし(単身世帯)>が51.9%と続いた。(図IV-15-11)

居住地区別でみると、<篠井>が100.0%、次いで<城山>が73.3%、<姿川>が62.2%と続いた。(図IV-15-11)

<図IV-15-11>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「住宅のZEH化またはLCCM住宅化」



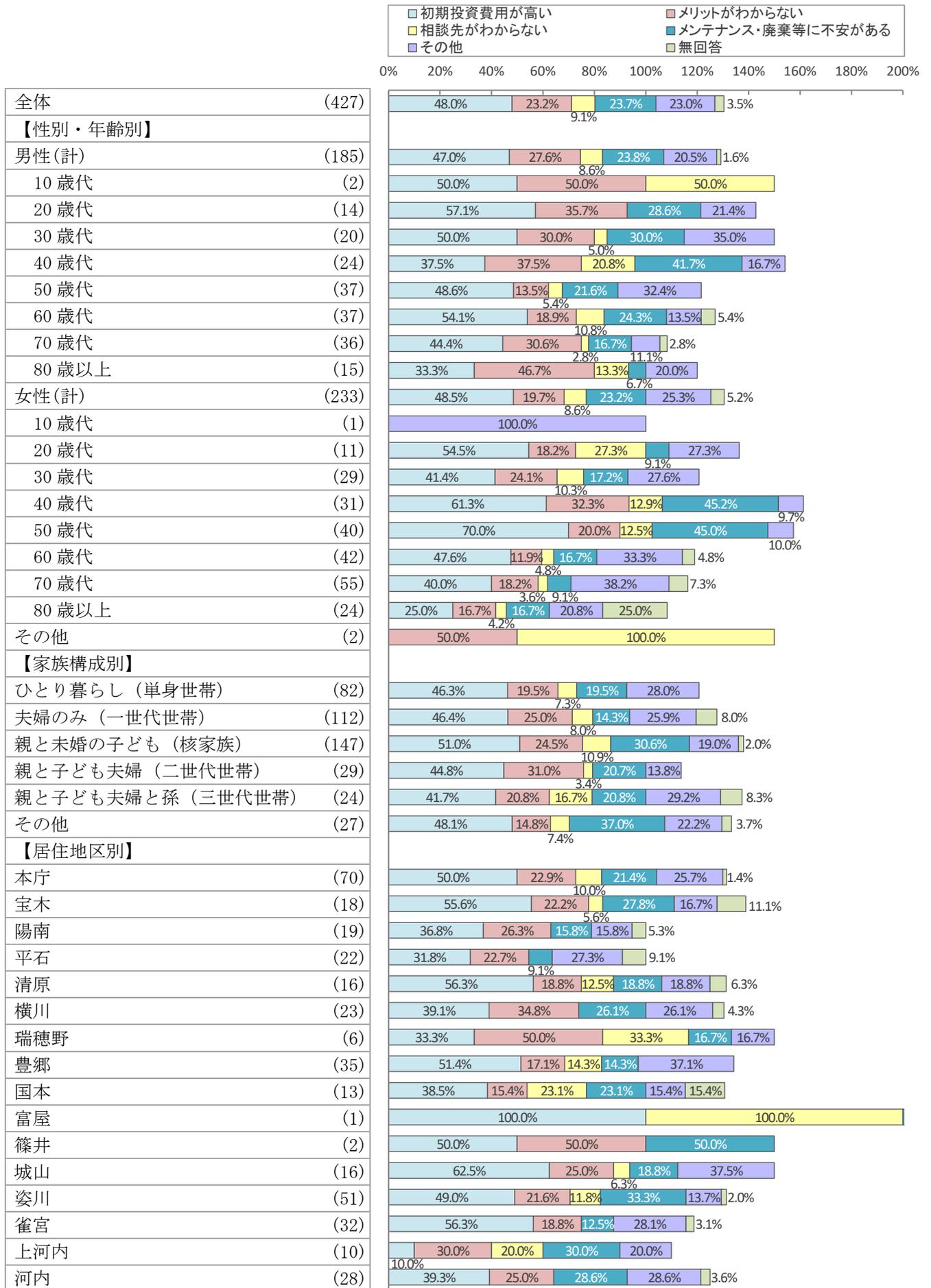
<図IV-15-12>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「太陽光発電システムの設置」



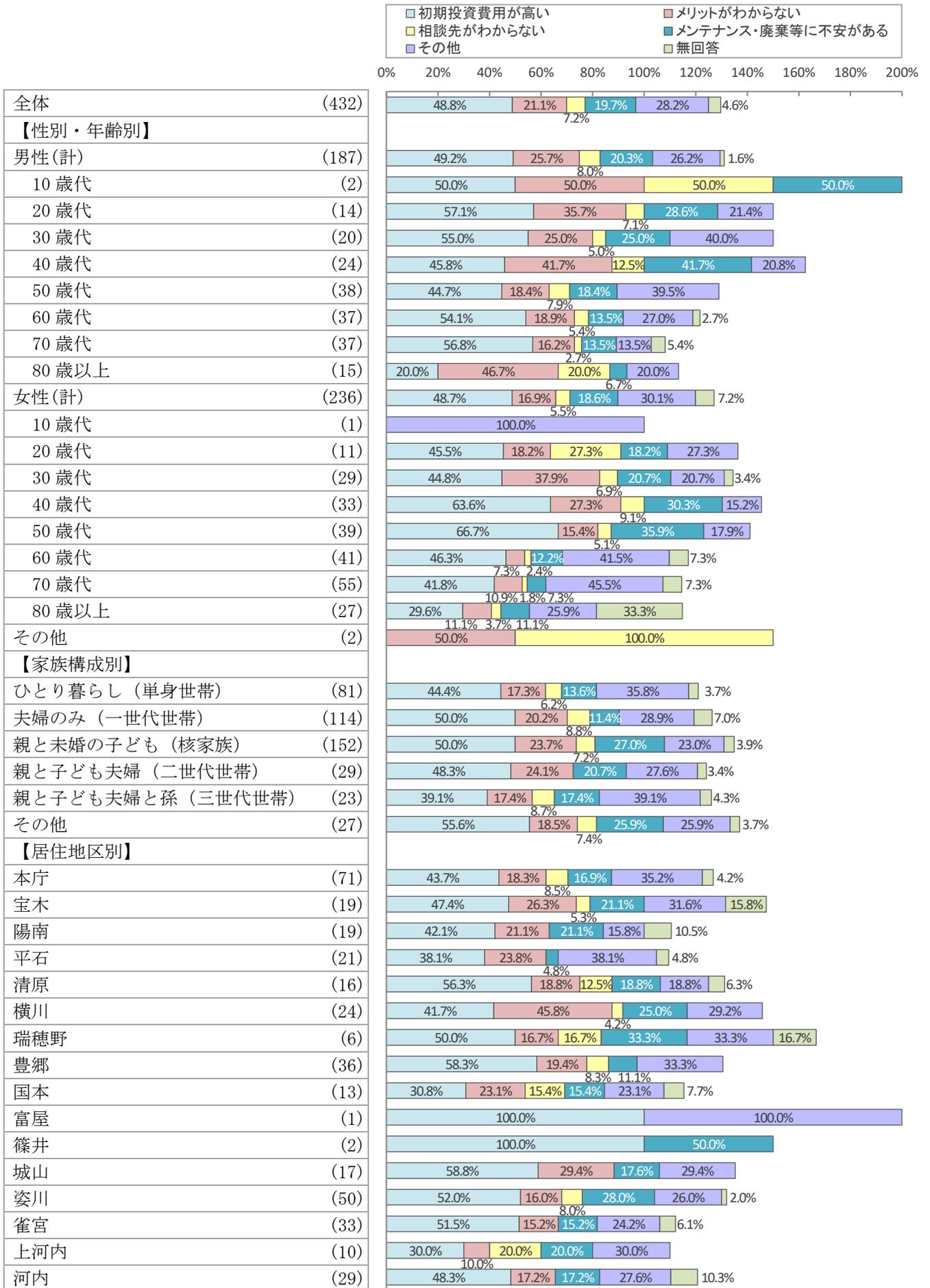
<図IV-15-13>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「定置型蓄電池の設置」



<図IV-15-14>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「燃料電池（エネファーム）の設置」



<図IV-15-15>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「給電性能を備えたBEVの購入」



<図IV-15-16>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「HEMSの設置」



<図IV-15-17>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「太陽熱温水器の設置」



<図IV-15-18>性別・年齢別／家族構成別／居住地区別「断熱性の高い壁・屋根・窓への改修」

